

## 【課題】

女性用下着、特にブラジャーを干す際には、外部から見られることへの不安などからプライバシー上の不快感を生じやすいという問題があった。また、視線を避けるために隠して干すと日光が当たりづらく、通気性が十分に確保されず乾燥に時間を要するという課題があった。さらに、ブラジャーはカップ等の立体構造を有するため、不適切な乾燥方法により形状が変形しやすく、使用寿命が低下するという課題があった。

## 【課題の解決手段】

本発明では、ブラジャーの形に合う土台に、ブラジャーを載せ、蓋をすることにより、ブラジャーをどこからも押さえつけられず、立体構造も崩れないで干すことができるようになる。また、ブラジャーの周りをスラット付きのブラインドで覆うことにより、ブラジャーを隠しながら通気性と採光性を確保することができる。

## 【作品の紹介】

本作品は、プライバシー保護・乾燥効率・形状保持を同時に実現する女性用下着ハンガーである。アンケート調査から得られたユーザーのニーズを基に設計され、日常生活における洗濯時の心理的負担を軽減するとともに、実用性と快適性を両立した新しい生活支援アイテムである。